

# 大分経理専門学校 青春メッセージ

第一線で活躍する 先輩たち

**額田 直希** さん(20)  
短大併修科平成30年3月卒業=高田高校卒業

三信建材社 (中津市)

## 「知る努力の大切さ」を胸に

生活に直結する経済の仕組みを学びたいと大分経理専門学校に進んだ額田さん。専門学校で学んだ「知る努力の大切さ」を胸に、三信建材社で日々の経理業務に取り組んでいる。

高田高校では2年生から簿記の授業がある。「最初は分からないことが多く難しかったです」と話す額田さん。3年生の時に日商簿記の3級に合格するとともに資格に挑戦することの楽しさを感じた。

### 目的を持って道理を学ぶ

大分経理専門学校を選んだのは資格を多く取れること、就職が有利なこと、そして、自分の生活に関わる経済について、さらに勉強したいと思うようになったからだという。経理実務の授業ではお金がどのように社会を回っているかを学んだ。実際にビジネスに使われている仕組みを資格という形で勉強することができた。税理士の先生の授業では「世の中は知らないことばかり」という言葉が印象に残り、目的を持って物事の道理や基本を学び続けることの大切さを教わった。

ビジネス実践の授業では子ども工作教室で風鈴を作ったが、当日必要なシール

が足りなくなり、急ぎょ買い出しすることに。「自分が選んだキャラクターのシールを子どもたちが『これがいい』と笑顔で使ってくれた時はうれしかった」。自主的に行動しながら外部の人たちと接することは良い刺激になった。

### お客さまのために頑張る

三信建材社では経理の仕事をしている。会社見学をして、身近にある住宅という分野に関わる仕事にひかれた。上司の樋口修司さんは「創業者の言葉『てれっとして飯が食えるか』を教訓とし、明るく、ハキハキと元気に育ってほしいと思います。今は正確な業務の習得で大変ですが、期待しています」と話す。

入社して半年が過ぎた。「営業に同行した時に会ったお客さまの『家がきれいになった』と喜ぶ笑顔が印象的でした。経理として、お客さまのためになれるよう頑張ります」と目標は明確だ。



日々業務の習得に励む額田さん(左から2人目)

### ～未来の後輩～

大分経理専門学校は就職や資格に有利なだけでなく、後々の私生活に役立つ学びがそろっています。ぜひ専門学校を検討していただきたいと思います。

11/25(日)・12/8(土) 学校説明会開催 要予約  
10:00~12:00 / 13:00~15:00